



**EsCOMPUTER**

販売元：株式会社ライフボート

開発元：株式会社エスコンピュータ

## 利用ガイド

**LIFEBOAT**  
a megasoft company

『LB パソコンロック5 Pro Configurator』のプログラムと利用ガイドは、著作権法で保護された著作物であり、その全部あるいは一部を株式会社ライフボートの事前の明示的な許可なく複製したり、転送したり、格納したり、他のコンピューター用に変換したり、あるいは他の言語に翻訳したりすると、著作権の侵害になります。

『LB パソコンロック』は株式会社ライフボートの商標です。

Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

#### 注意

この利用ガイドに記載されている情報は、予告無しに変更されることがあります。

株式会社ライフボートは、本利用ガイドあるいはプログラムに記載されている内容に対していかなる誤りが含まれる場合にも、一切の保証を行いません。

#### EDITION

March 2022

Copyright© 2022 by Lifeboat, inc.

All rights reserved.

Printed in Japan

#### PUBLISHED BY

株式会社ライフボート

東京都千代田区神田神保町 2-2-34

ホームページ: <https://www.lifeboat.jp/>

# 目次

1. LB パソコンロック5 Pro Configuratorについて .....	4
2. インストール .....	5
3. Configuratorの起動と操作画面 .....	8
4. 基本的な設定情報のエクスポート .....	10
5. エクスポートされた設定情報を利用したインストール .....	13
6. 設定の自動インポート .....	14
7. 鍵情報のインポートとエクスポート(CSVインポート/エクスポート) .....	19
8. アンインストール .....	22

## 1. LB パソコンロック5 Pro Configuratorについて

『LB パソコンロック5 Pro Configurator』(以降「Configurator」と表記)は、鍵や動作設定情報を他のPCへの配布用ファイルとして作成するためのツールです。予め鍵の設定等を用意しておくことができるので、インストール時の「初期設定」をせずに済みます。多数のPCに『LB パソコンロック5 Pro』をインストールする場合や、サイレントインストールの利用時に便利なツールです。

### <機能>

- 設定情報の取り込み
- 取り込んだ設定情報の編集(鍵の追加、削除、その他設定の編集)
- 鍵情報をCSVに書き出し
- CSV形式の鍵情報の読み込み
- 『LB パソコンロック5 Pro』インストール時に読み込める設定ファイルの書き出し
- 設定ファイルの読み込みと編集

### <動作環境>

○対応OS:	日本語Windows 11/10/8.1/7
○対応機種:	上記OSが正常に動作するPC
○CPU:	1GHz以上のインテルPentium互換CPU
○メモリー:	1GB以上
○ディスク容量:	50MB以上
○その他:	『LB パソコンロック5 Pro』がインストールされていること

### <注意事項>

- Configuratorは『LB パソコンロック5 Pro』本体がインストールされた環境でのみ動作します。
- インストールには『LB パソコンロック5 Pro』本体のライセンスキーが必要です。
- 『LB パソコンロック5 Pro』以外のバージョンとの互換性はありません。

### <ライセンスについて>

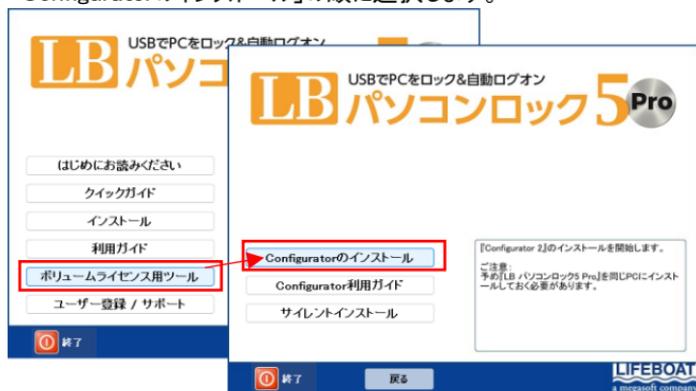
- 本製品は『LB パソコンロック5 Pro』のライセンスを許諾されたユーザーのみ利用することができます。

## 2. インストール

インストール前に以下をご確認ください。

- 管理者権限でWindowsにログオンしておく必要があります。
- 『LB パソコンロック5 Pro』本体のインストールと初期設定を済ませておく
- 『LB パソコンロック5 Pro Configurator』専用のライセンスキーをご用意ください。

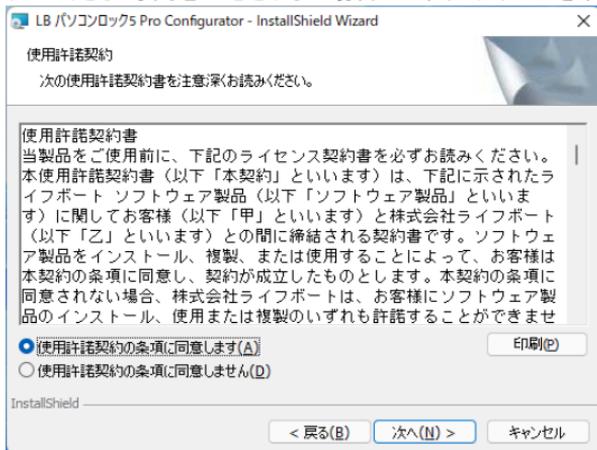
1. 『LB パソコンロック5 Pro』のディスクメニューから「ボリュームライセンス用ツール」「Configuratorのインストール」の順に選択します。



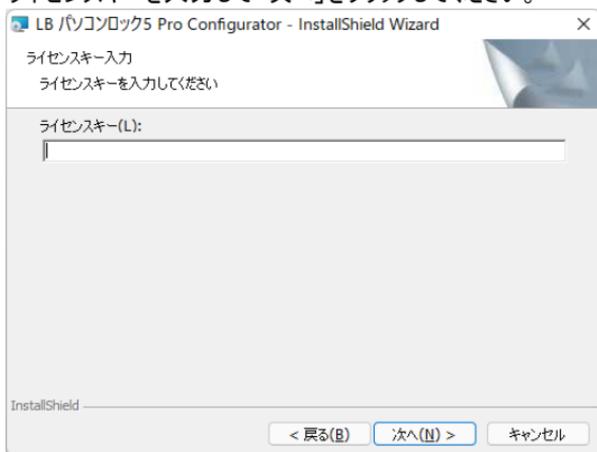
2. プログラムのインストーラが起動します。「次へ」をクリックしてください。



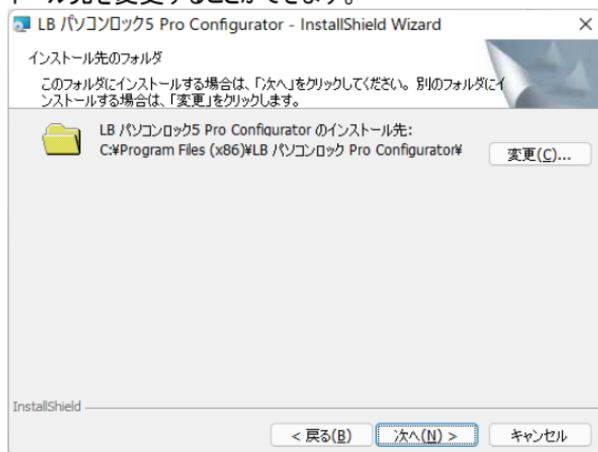
3. 「使用許諾契約」画面が表示されます。契約内容をよくお読みいただき、同意いただける場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」をチェックして「次へ」をクリックしてください。同意いただけない場合には、インストールを中止してください。



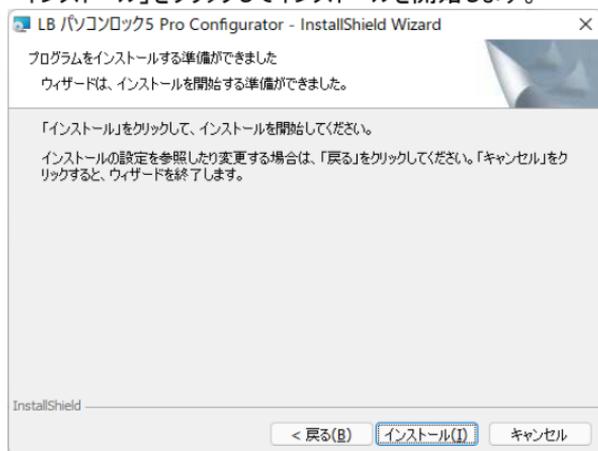
4. ライセンスキーを入力して「次へ」をクリックしてください。



5. 「次へ」をクリックします。インストール先を変更する場合は「変更」をクリックしてインストール先を変更することができます。



6. 「インストール」をクリックしてインストールを開始します。



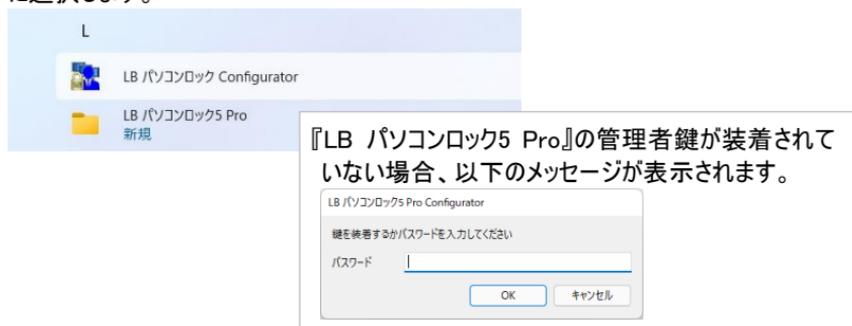
7. 「完了」をクリックしてインストールが完了します。



### 3. Configuratorの起動と操作画面

#### <Configuratorの起動>

1. 『LB パソコンロック5 Pro』の管理者鍵が装着された状態で、Windowsのスタートから「LB パソコンロック5 Pro Configurator」-「LB パソコンロック Configurator」の順に選択します。



2. Configuratorが起動します(次頁の画面が表示されます)。

## <初期設定>

Configuratorの操作系(上面のタブ、ボタンの配置)は、基本的に『LB パソコンロック5 Pro』本体と共通です。



項目	説明
設定タブ	『LB パソコンロック5 Pro』のユーティリティーと同じ内容です。タブの切り替えで鍵の一覧表示から各種設定の変更まで実行できます(各タブの内容は『LB パソコンロック5 Pro 利用ガイド』を参照)。
CSVインポート	鍵情報を記録したCSV形式のファイルをインポートします。
CSVエクスポート	Configuratorで作成／編集した鍵情報をCSV形式で出力します。
開く	設定情報ファイル「LBULockProInstallSetting.dat」を開きます。
保存	Configuratorで作成、編集した設定情報を『LB パソコンロック5 Pro』のインストーラで読み込み可能なファイル「LBULockProInstallSetting.dat」として保存します。
現在の設定を取り込む	インストールされている『LB パソコンロック5 Pro』の設定を取り込みます。
デフォルトに戻す	鍵以外の設定情報をデフォルトに戻します。
閉じる	Configuratorを終了します。

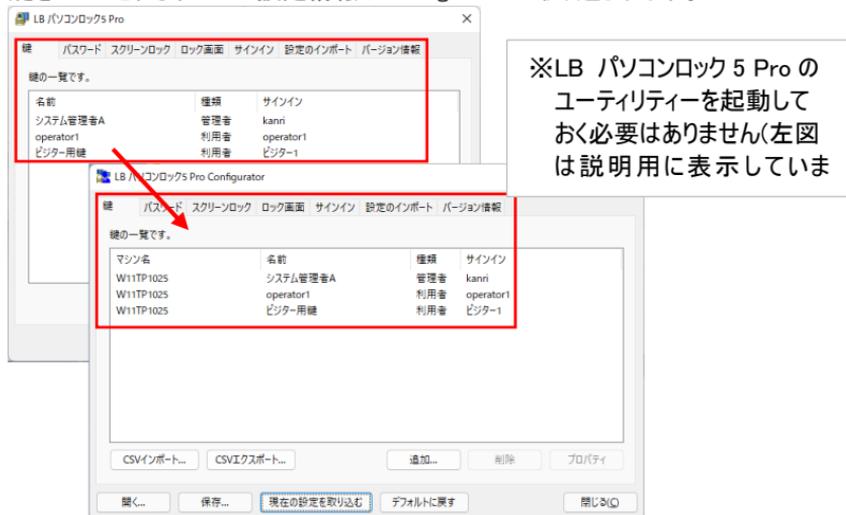
## 4. 基本的な設定情報のエクスポート

『LB パソコンロック5 Pro』インストール時に利用できる設定情報の作成について、基本的な手順を説明します。

1. 「現在の設定を取り込む」をクリックします。※取り込み操作をする前に、予めマスターとなる『LB パソコンロック5 Pro』の設定を済ませてください。



2. 鍵をはじめとするすべての設定情報がConfiguratorに取り込まれます。



3. 「保存」をクリックすると、配布用の設定ファイルを生成しますが、配布先の環境に合わせて、鍵や設定情報を編集します。

LBパソコンロック5 Pro Configurator

鍵を選択、「プロパティ」をクリックして各鍵の内容をエクスポート先の環境に合わせて編集します。

マシン名	名前	種類	サインイン
W11TP1025	システム管理者A	管理者	kanri
W11TP1025	operator1	利用者	operator1
W11TP1025	ピジター-用鍵	利用者	ピジター-1

新しい鍵を追加する場合は、「追加」をクリック

「マシン名」は「全てのマシン」を選択するか、インストール先のPC名を入力します。  
※取り込んだままのマシン名ではエクスポート先と名称が一致せず、インストール時の読み込みが失敗します。

ユーザーアカウントの関連付けをする場合は、サインインのタブにて、ユーザーアカウント情報を入力、修正します。  
その他の内容についても必要に応じて編集してください。

プロパティ

全般 サインイン ハードウェア

マシン名

すべてのマシン

マシン名を指定する

W11TP1025

名前 システム管理者A

鍵の種類

利用者

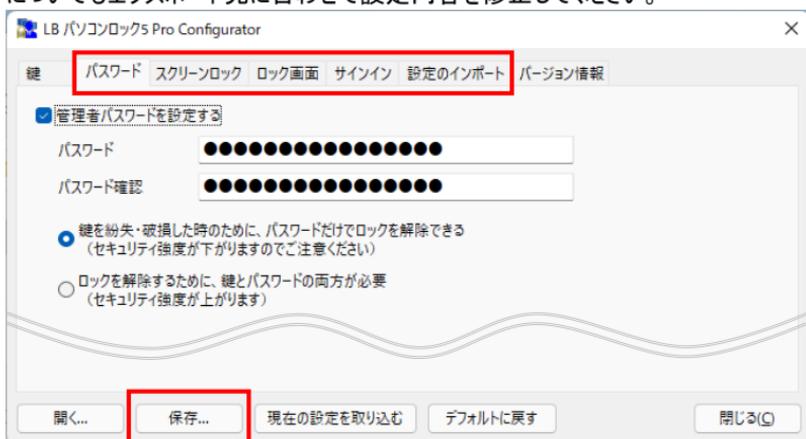
スクリーンロックの解除  
Windowsサインインができます。

管理者

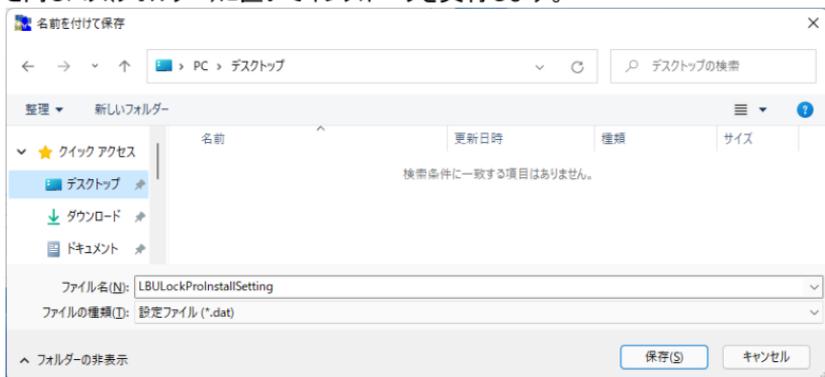
スクリーンロックの解除  
Windowsサインイン  
設定の変更  
アンインストールができます。

OK キャンセル

4. 続いて「パスワード」「スクリーンロック」「ロック画面」「サインイン」「設定のインポート」についてもエクスポート先に合わせて設定内容を修正してください。



5. 設定の作成が完了したら、「保存」をクリックします。  
ファイル名はデフォルトのまま「LBUckProInstallSetting.dat」にしてください。  
このファイルを他のPCに『LB パソコンロック5 Pro』をインストールする際、インストーラと同じパス(フォルダー)に置いてインストーラを実行します。



※ 「LBUckProInstallSetting.dat」は『LB パソコンロック5 Pro』のインストール時、または上書きインストール時のみ読み込み可能です。

## 5. エクスポートされた設定情報を利用したインストール

前頁までの手順「基本的な設定情報のエクスポート」でエクスポートされた設定ファイル「LBULockProInstallSetting.dat」を利用した『LB パソコンロック5 Pro』のインストール方法について説明します。

1. ローカルPC上の同じフォルダーに以下3点のファイルをコピーして「LB パソコンロック5 Pro.exe」を実行します。

A.	LB パソコンロック5 Pro.exe	--- LB パソコンロック5 Proの インストーラ CD-ROMの「¥pl5p」に収録
B.	LBULockProInstallSetting.dat	--- エクスポートされた設定ファイル Configuratorを使用して取り込み、作成した設定ファイル
C.	LBULockProLicense.txt	--- ライセンスキー保存用ファイル ※ CD-ROMのフォルダー「¥silent」に収録(ダウンロード版は展開先のフォル ダー「¥silent」)

※ メモ帳等でファイルを開いて、付属のライセンスキーを書き込んでください(キーはダウンロード版は購入時の配信メール、ライセンス版は証書に記載されています)。

2. ウィザードが起動しますので、メッセージに従ってインストールを進めてください。



3. インストールが終了すると、システムが自動的に再起動します。  
成功していれば、Windowsにログオン後、『LB パソコンロック5 Pro』が設定に従って動作します。  
ログオン後に「初期設定ウィザード」が起動する場合、設定のインポートが何らかの理由で失敗したものと感られます。
- ※ インポートに失敗してもエラーメッセージ等は表示されません。
  - ※ ライセンスキーや設定ファイルの読み込みは、サイレントインストール時にも利用できます。

## 6. 設定の自動インポート

設定の自動インポートは、Windowsのログオン時に、予め指定されたパス(ネットワーク共有フォルダー等)に更新された設定情報ファイル(鍵、パスワード、ロックの動作方法)を検知した場合、自動的にファイルを読み込んで自身の設定を更新する機能です。

### 【注意】

- 複数のPC上で作成した設定ファイルを1台のPCに読み込むことはできません。  
更新用の設定ファイルを作成するマスターPCを最初に決めておいてください。
- 既に複数のPCに『LB パソコンロック5 Pro』がインストール済みの場合、本バージョンへの更新でこれらすべてを同じ設定に同期させることはできません。マスター用PC(設定ファイルを作成するPC)以外は一旦アンインストールした後、マスターを設定して本バージョンを再インストールする必要があります。

### 【自動インポートの流れ】

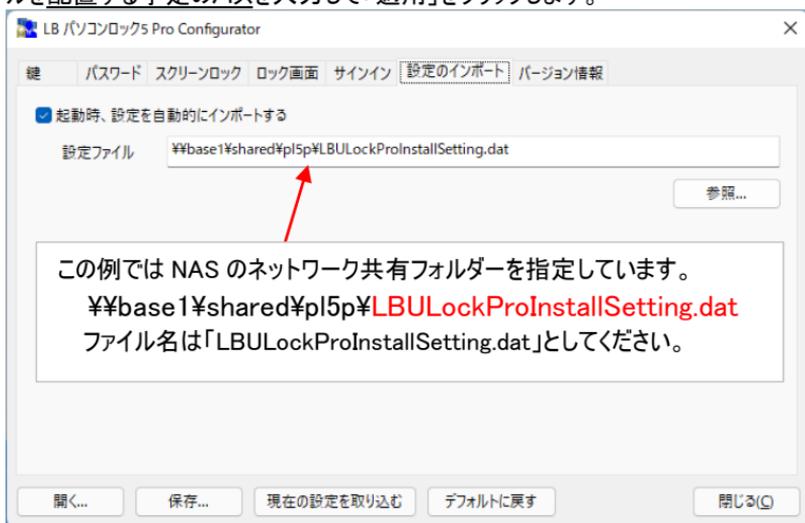
- ①インポート用マスターの作成
- ②各クライアントへ『LB パソコンロック5 Pro』をインストール
- ③設定変更をクライアントに配信する

## <インポートマスターの作成>

設定配布用(同期用)の設定ファイルを作成します。

設定ファイルは、インストール済みの『LB パソコンロック5 Pro』からConfiguratorへ「取り込む」方法と、Configuratorで作成する方法があります。ここでは「取り込む」方法を例に説明します。

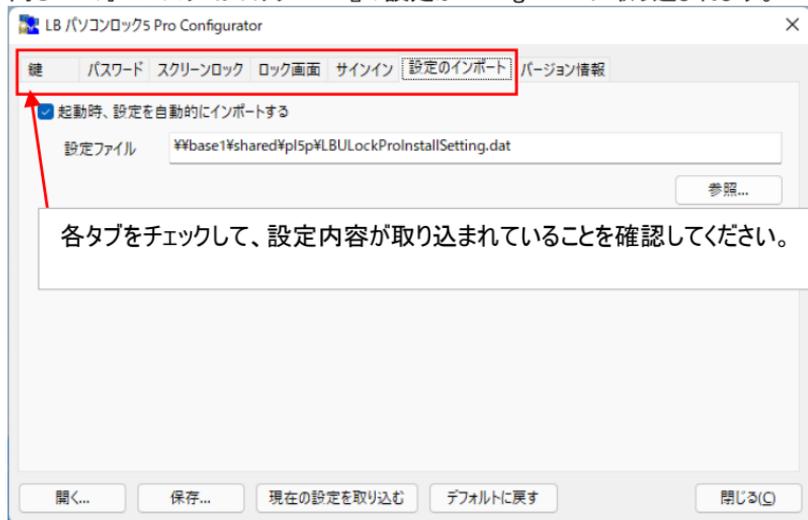
1. 設定済みの『LB パソコンロック5 Pro』のユーティリティから「設定のインポート」タブを選択して「起動時、設定を自動的にインポートする」をチェック、同期用設定ファイルを配置する予定のパスを入力して「適用」をクリックします。



2. Configuratorを起動して「現在の設定を取り込む」をクリックします。

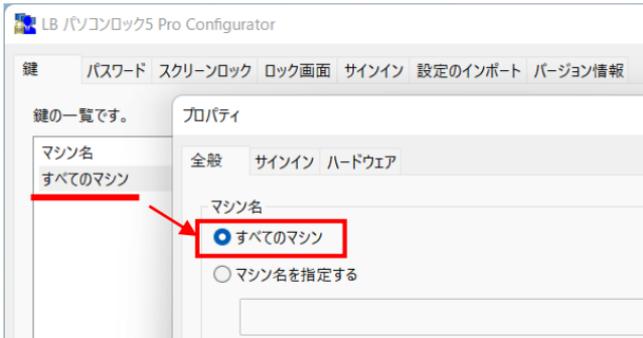


3. 同じPCの『LB パソコンロック5 Pro』の設定がConfiguratorに取り込まれます。

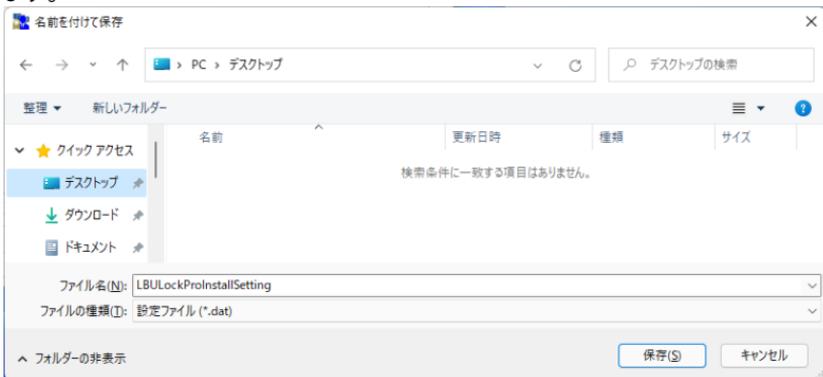


### 【取り込み時の注意】

「鍵」タブのマシン名をダブルクリックして、マシン名を「すべてのマシン」としてください。  
個別マシン名を指定すると、複数のPC用のマスターにできません。



4. 「保存…」をクリックしてファイル名を「LBULockProInstallSetting.dat」として保存します。



5. 上記にて作成した「LBULockProInstallSetting.dat」は「各クライアントPCへのインストール時」および「設定変更時の自動更新用」に利用します。

### <各クライアントPCへのインストール>

Configuratorにて作成した「LBULockProInstallSetting.dat」を『LB パソコンロック5 Pro』本体のインストーラ「LB パソコンロック5 Pro.exe」と同じパス(フォルダー)に置いて、インストールを実行します。

※ 必要に応じてライセンスキーの同時読み込みや、サイレントインストールにも対応しております。

ライセンスキーの読み込みやサイレントインストールについては「利用ガイド 第4章 サイレントインストール」をご参照ください。

### <設定変更をクライアントに配信する>

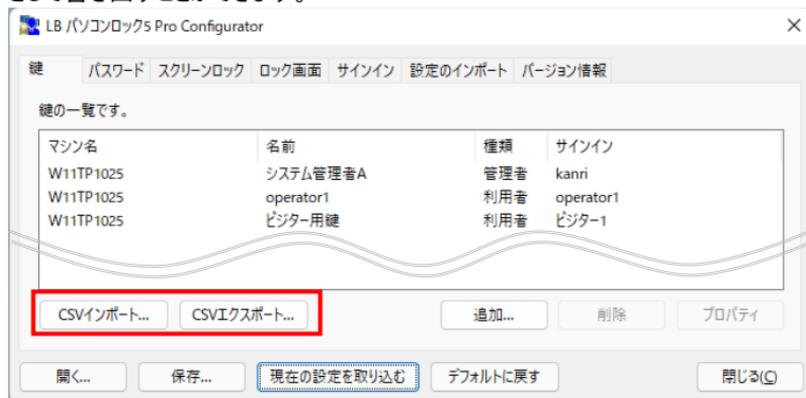
クライアントPCへ『LB パソコンロック5 Pro』をインストール後、自動インポートが正常に動作することを確認します。

1. 設定ファイルを作成したマスターPCにて、設定内容を一部変更した設定ファイルを作成して「設定のインポート」で指定したパスにファイルを保存します。
2. クライアントPCを再起動後、「ユーティリティー」を起動して「設定のインポート」タブを表示します。



## 7. 鍵情報のインポートとエクスポート(CSVインポート/エクスポート)

『LB パソコンロック5 Pro』から取り込んだ設定情報のうち、「鍵」の設定内容はCSV形式のファイルへエクスポートすることができます。CSV形式にエクスポートしたファイルは、編集後に再度Configuratorにインポートして、インストーラで読み込み可能な設定ファイルとして書き出すことができます。



### ○ CSVインポート…

CSV形式の鍵情報をインポートします(他のPCのConfiguratorやこのPCのConfiguratorで作成、編集したもの。または仕様に基づいて作成したCSV)

### ○ CSVエクスポート…

鍵情報をCSV形式のファイルにエクスポートします

### <CSVの内容>

エクスポートされたCSVファイルの内容を説明します。以下を参考にファイルを編集して鍵を追加してください。

### ヘッダ情報

マシン名,鍵の名前,鍵の種類,Windowsサインイン,サインイン先,ユーザー名,ドメイン名,認証方法,次回パスワードを入力,パスワード,バンダーID,プロダクトID,シリアル番号,バンダーID2,プロダクトID2,シリアル番号2,バンダーID3,プロダクトID3,シリアル番号3,...

## エクスポートされたCSVの例

```

マシン名, 鍵の名前, 鍵の種類, Windowsサインイン, サインイン先, ユーザー名, ドメイン名, 認証方法,
次回パスワードを入力, パスワード, ベンダーID, プロダクトID, シリアル番号, ベンダーID2, プロ
ダクトID2, シリアル番号2, ベンダーID3, プロダクトID3, シリアル番号3
pc1,a,1,1,1,user,,1,0,user,0x0011,0x0011,s11
pc1,b,2,1,1,user,,2,,0x0012,0x0012,s12
pc2,c,1,1,2,user,domain,1,1,,0x0021,0x0021,s21
pc2,d,2,0,,,,,,0x0022,0x0022,s22
pc3,e,1,0,,,,,,0x0031,0x0031,s31,0x0032,0x0032,s32
pc4,f,1,0,,,,,,0x0041,0x0041,,,
    
```

## CSVの内容

項目	説明	
1	マシン名	鍵を使うマシン名 すべてのマシンは「*」
2	鍵の名前	鍵の名前
3	鍵の種類	「1」は「管理者」、「2」は「利用者」
4	Windowsサインイン	Windowsサインイン使用する 「0」は「使用しない」、「1」は「使用する」
5	サインイン先	Windowsサインイン先 「1」は「ローカル」、「2」は「ドメイン」
6	ユーザー名	Windowsサインイン、ユーザー名
7	ドメイン名	Windowsサインイン、ドメイン名
8	認証方法	Windowsサインイン、認証方法 「1」は「鍵だけでサインインする」 「2」は「鍵とパスワードでサインインする」
9	次回パスワードを入力	Windowsサインイン、次回パスワードを入力 「0」は「パスワード設定あり」、「1」は「次回パスワードを入力」
10	パスワード	Windowsサインイン、パスワード
11	ベンダーID	鍵のUSBベンダーID
12	プロダクトID	鍵のUSBプロダクトID
13	シリアル番号	鍵のUSBシリアル番号
14	ベンダーID2	複合鍵のUSBベンダーID 省略可
15	プロダクトID2	複合鍵のプロダクトID
16	シリアル番号2	複合鍵のシリアル番号
	以降、ベンダーID2 ～シリアル番号2の 繰り返し	

## パスワードの扱いについて

インポート／エクスポート用CSVではパスワードは暗号化されません。扱いにご注意ください(サインイン情報は「9 次回パスワード入力」を選択しておく、サインイン時にユーザー自身が入力することになるため、こちらを利用することをお勧めします)。

## 合鍵と復号鍵の記述方法

- 合鍵を設定する場合 --- 別の行に同じPC名で記述

合鍵の例:

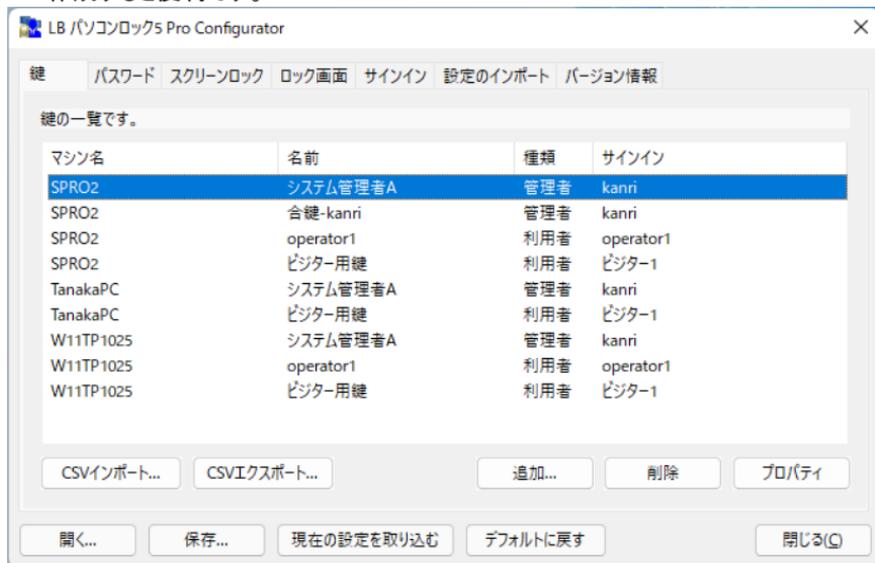
\*、鍵A,1,0,,,,,0x096e,0x0201,ACD4CB5521A68P87 ---- 1本目のUSB機器  
\*,Aの合鍵,1,0,,,,,0x05e3,0x0710,2005271100216 ---- 2本目のUSB機器

- 複合鍵を設定する場合 --- 同じ行にUSB設定を複数記述(バンダーID/プロダクトID/シリアルID 2以降を並記します)。

複合鍵の例:

\*、鍵A,1,0,,,,,0x096e,0x0201,ACD4CB5521A68P87,0x05e3,0x0710,2005271100216  
1本目のUSB機器 2本目のUSB機器

- ※ CSVの編集とConfigurator画面上の編集を組み合わせることで、以下のような複数のPC向けに個別設定された設定情報ファイル「LBULockProInstallSetting.dat」を作成すると便利です。



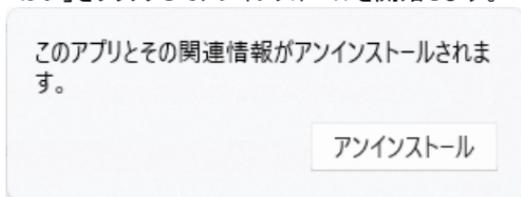
## 8. アンインストール

アンインストールは管理者権限でWindowsにログオンしてから実行する必要があります。

1. 「コントロールパネル」-「プログラムと機能」から「LB パソコンロック5 Pro Configurator」を選択して「アンインストール」をクリックします。



2. 「はい」をクリックしてアンインストールを開始します。



3. ユーザーアカウント制御の確認ウィンドウが表示される場合は、「はい」をクリックしてください。



4. プログラム一覧から『LB パソコンロック5 Pro Configurator』が削除されてアンインストールが完了します(システムの再起動は不要です)。

## 使用許諾契約書

当製品をご使用前に、下記のライセンス契約書を必ずお読みください。本使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)は、下記に示されたライフポート ソフトウェア製品(以下「ソフトウェア製品」といいます)に関してお客様(以下「甲」といいます)と株式会社ライフポート(以下「乙」といいます)との間に締結される契約書です。ソフトウェア製品を開封、インストール、複製、または使用することによって、お客様は本契約の条項に同意し、契約が成立したものとします。本契約の条項に同意されない場合、株式会社ライフポートは、お客様にソフトウェア製品のインストール、使用または複製のいずれも許諾できませんので、予めご了承ください。

### 第1条 定義

- ソフトウェア製品  
本契約に基づき、乙が甲に提供するプログラムおよび関連資料を包括していい、改良版のソフトウェア製品が提供された場合には、当該改良版のソフトウェア製品をいう。
- プログラム  
機械読取可能な形式で提供されるデータ処理プログラムをいう。
- 関連資料  
プログラム以外の資料で、乙がプログラムの使用に関連して提供する、乙指定の資料をいう。

### 第2条 契約の目的

乙は甲に対しソフトウェア製品を非独占的に使用する譲渡不能な権利を許諾する。

### 第3条 契約期間

本契約は、本契約成立時から、甲または乙が本契約に従い解約するまで存続する。

### 第4条 使用权

- 甲は、プログラムをライセンスに付き1台のコンピュータで使用することができる。また、印刷物の形で提供されたソフトウェア製品を本契約の目的に従って使用することができる。
- 甲は、本契約に基づく使用权につき再使用权を設定し、またはソフトウェア製品もしくはその複製物を第三者に譲渡、転貸もしくは占有の移転をしてはならない。ただし、甲の管理の下で甲のためにソフトウェア製品を第三者に使用させる場合はこの限りでなく、甲の使用とみなすものとする。
- 甲がマルチライセンスパックを購入した場合、本契約以外の書面(パッケージ等)において指定される許諾数だけのコンピュータにインストールできる。

### 第5条 複製権

甲は、ソフトウェア製品の一部または全部をバックアップコピー作成のためにのみ、複製及び複写することができる。甲は上記の目的以外のために、ソフトウェア製品の一部または全部を、メディアを問わず、転写、複製または複写してはならない。

### 第6条 危険負担

納入前に生じたソフトウェア製品および記録媒体の喪失または損傷は、甲の責に帰すべきものを除き乙の負担とし、納入以後に生じたこれらの損害は乙の責に帰すべきものを除き甲の負担とする。

### 第7条 保証

- ソフトウェア製品の媒体及び関連資料に、物理的欠陥がある場合、甲がソフトウェア製品を購入してから90日間に限り、無償で乙より交換を受けることができる。
- 乙は、ソフトウェア製品が甲の特定の使用目的に適合することを保証するものではない。また、前項において明示する場合を除き、本ソフトウェア及びサポートサービスに関して一切の保証を行わないものとする。
- 前各項の定めは、本契約に基づく法律上の瑕疵担保責任を含む、乙の保証責任のすべてを指定したものとする。

### 第8条 乙の責任および責任の制限

- プログラムの不稼働を含む稼働不良のすべての場合において、乙の責任は誤りの訂正に合理的な努力を尽すことに限られるものとする。
- 法律上の請求の原因の種類を問わず、乙は、法律上許容される最大限において、本ソフトウェア製品の使用もしくは使用不能、サポートサービスの提供もしくは提供不能またはその他本契約書に関して生じる特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害、またはその他の一切の

損害（逸失利益、機密情報もしくはその他の情報の喪失、事業の中断、人身傷害、プライバシーの喪失、誠実義務または合理的な注意義務を含めた義務の不履行、過失、またはその他の金銭的損失を含むがこれらに限定されない）に関しては、乙の過誤、不法行為（過失を含む）、無過失責任、契約違反または保証違反の場合であっても、一切責任を負わないものとする。たとえ、乙がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様である。

3. 本ソフトウェア又はサポートサービスに起因して、甲、もしくはその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害及び逸失利益に関して、乙は一切の責任を負わないものとする。本契約のもとで、理由の如何を問わず、乙が甲、又はその他の第三者に対して負担する責任の総額は、損害の原因となった本ソフトウェアに対して本契約のもとで甲が実際に乙へ支払った対価の100%を上限とする。

#### 第9条 著作権等の侵害に関する損害賠償責任

1. ソフトウェア製品の使用が、第三者の著作権または工業所有権等の知的所有権を侵害したという理由で、甲が第三者より請求を受けた場合には、甲が次の各号所定のすべての要件を満たす場合には、乙の責任と費用負担で、当該請求を処理解決するものとし、甲に一切の損害を及ぼさないものとする。
  - (1) 甲が第三者から請求を受けた日から速やかに、乙に対し請求の事実および内容を通知すること。
  - (2) 甲が第三者との交渉または訴訟の遂行に関し、乙に実質的な参加の機会および決定の権限を与え、ならびに必要な援助をすること。
2. 乙は、甲が次の各号の一に該当する場合には、甲に対し前項所定の責任を負わない。
  - (1) 甲が乙提供以外のプログラムと組合わせて使用したことに起因するとき。

- (2) 甲が本契約に違反してソフトウェア製品を使用したことに起因するとき。

#### 第10条 ソフトウェア製品の変更または改作

甲は、自己の使用のため、必要な場合を除き「乙の許可なくソフトウェア製品を変更、または改作してはならない。

#### 第11条 解約および解除

1. 甲は、乙に30日前の書面による通知をして、任意に解約することができる。
2. 甲または乙は、相手方に次の各号に掲げる事由の一が生じたときには、なんらの催告なしに直ちに本契約を解除することができる。
  - (1) 支払いの停止または破産、和議開始、会社更正手続開始、会社整理開始もしくは特別清算開始の申立があったとき。
  - (2) 手形交換所の停止処分をうけたとき。
3. 甲または乙は、本契約に違反すること等相手方の債務不履行が相当期間を定めてした催告後も是正されないときは、本契約を解除することができる。
4. 前各項の適用によりソフトウェア製品の使用権が消滅した場合には、甲は返還または破棄の手続きを行うものとする。

#### 第12条 ソフトウェア製品の返還または破棄

1. 甲は、使用権の消滅後2週間以内にソフトウェア製品およびすべての複製物（変更または改作されたものを含む）を、乙に返還または破棄するものとする。
2. 甲は、前項による返還または破棄と同時に、前項所定の実事を証明する書類を乙に提出する。

#### 第13条 合意管轄

本契約に関し訴訟の必要が生じた場合には、乙本店所在地を管轄する裁判所を専属管轄裁判所とする。

#### 第14条 協議

本契約に関して疑義が生じた場合には、両当事者は信義誠実の原則に従い協議するものとする。

## LB パソコンロック 5 Pro Configurator 利用ガイド

---

2022 年 3 月 28 日

第 1 版

(非売品)

著作 株式会社ライフポート

発行所 株式会社ライフポート

東京都千代田区神田神保町 2-2-34

©2022 株式会社ライフポート

---

LB USBでPCをロック&自動ログオン パソコンロック5 Pro Configurator